

## 「健やか親子21」の推進状況に関する実態調査票

都道府県用

都道府県名 (

)

課 記入者名

電話

FAX

## 調査票の記入に際しての留意事項

この調査は母子保健の国民運動計画である「健やか親子21」の最終評価の資料となるものです。これまでの取組の状況と今後の取組の計画についてお答え下さい。

1. 回答については、該当する選択肢を選んでその番号に○をつけてください。ただし、問4(2)(3)については該当する数字を記入してください。

2. 設問や選択肢の中の表現については、以下のようにお考えください。

問5-①「充実した」

予算額だけの評価ではなく、事業の見直しや関係機関との連携強化などにより、事業の質を向上させた場合も含む

問5-①「縮小した」

予算額の大幅な削減、または、投入する労力の減少

問5-②「定期把握」

毎年、もしくは2～5年など間隔を決めて把握している

問5-③「関係機関」

庁外の公的機関や施設（教育委員会を含む）

問5-⑤, ⑥「具体的に」

計画書に当該対策について、具体的な取組が記載されている

問5-⑤, ⑥「項目のみ」

計画書に「○○対策に取り組む」といった項目だけの記述がされている

問5-⑦「成果（アウトカム）指標」

「健やか親子21」の「保健水準の指標」や「住民自らの行動の指標」のように、母子保健活動の成果として期待される子どもや親の状態や行動に関する目標

問5-⑧「事業量の目標」

「健やか親子21」の「行政・関係機関等の取組の指標」のように、取組の有無や事業やサービスの回数、その利用者数など事業量に関する目標（健康診査の受診率も含む）

問1 都道府県版の「健やか親子21」の最終評価を行う予定はありますか。

あてはまる状況に1つだけ○をつけてください。

1. 「健やか親子21」単独の最終評価を行う予定である
2. 次世代育成支援行動計画等、他の計画の一部として最終評価を行う予定である
3. その他の形で最終評価を行う予定である(具体的に )
4. 最終評価は行わない
5. 「健やか親子21」が策定されていなかった、もしくは他の計画にも盛り込まれていなかった

問2 「健やか親子21」の推進状況やその課題について、住民や関係者と協議を行っていますか。

1. 母子保健運営協議会等で協議をしている
2. 健康づくり推進協議会等で他の世代の保健事業と一緒に協議をしている
3. その他( )の協議会等で一緒に協議をしている
4. 協議の機会を特に持っていない

問3 「健やか親子21」の推進に関わっている方(担当者)が、下記の計画の策定に関わっていますか。関わり方について、あてはまる欄に○をつけてください(それぞれの計画策定につき1つずつ○をつけて下さい)。

	1.策定の主体とな って取り組んだ	2.主管部署と共 同で策定した	3.主管部署から意 見聴取をされた	4.策定にはほとん ど関わっていない	5.計画が策定さ れていない
次世代育成支援行動計画	1	2	3	4	5
健康増進計画	1	2	3	4	5
食育推進計画	1	2	3	4	5
医療計画(周産期医療)	1	2	3	4	5
医療計画(小児医療)	1	2	3	4	5

問4 「健やか親子 21」や「子ども・子育て応援プラン」等に盛り込まれた個別の施策に関する平成 24 年度の取り組み状況についてお尋ねします。

(1) 都道府県における取組の有無をお答えください。

(都道府県用)		1. 取り組んでいる	2. 取り組んでいない
思春期の保健対策の強化と健康教育の推進	人工妊娠中絶、性感染症、薬物乱用問題に関する取組の推進	1	2
妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援	満足できる「いいお産」について医療機関等と連携した取組の推進	1	2
	産科医師の確保・育成	1	2
	助産師の確保・育成	1	2
母乳育児の推進	医療機関等関係機関・団体と連携した取組の推進	1	2
	授乳室の設置など授乳しやすい環境づくりの促進	1	2
小児保健医療水準を維持・向上	小児科医師の確保・育成	1	2
	小児の二次救急体制の整備	1	2
食育の推進	効果的な情報提供体制の整備	1	2
	関係機関等のネットワークづくりの促進	1	2
	食育の取り組み事例の収集及び検証の促進	1	2
子どもの生活習慣の改善	教育委員会との連携を活用した取り組みの推進	1	2

(2) 以下の項目について、該当する保健所の数をお答えください。

該当保健所数 / 保健所総数

子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減	周産期医療施設から退院したハイリスク児へのフォロー体制が確立している保健所の数	/
	育児不安・虐待にかかる親のグループ活動支援を実施している保健所の数	/

(3) 以下の項目について、該当する箇所数をお答えください。

精神保健福祉センターが把握している思春期関連の相談ができる医療機関の数	箇所
※精神保健福祉センターが把握していない場合は、保健所での把握数をお書きください。なお、その場合、医療機関を把握している保健所の数を備考にお書きください。また、精神保健福祉センター、保健所ともに把握していない場合は、その旨備考にお書きください。ただし、政令市・特別区の情報は加えないでください。	(備考)

設置箇所数 / 小児病棟を持つ病院

小児病棟を持つ病院における院内学級(養護学校の分室を含む)の設置数	/
小児病棟を持つ病院における遊戯室(プレイルーム)設置数	/

※NICU、新生児病棟は小児病棟に含まない。ただし、政令市・特別区の情報は加えないでください。

子どもの心の専門的な診療ができる常勤医師がいる児童相談所数	箇所
子どもの心の専門的な診療ができる医師(兼任・嘱託・非常勤等)がいる児童相談所数	箇所
管内の全児童相談所数	箇所

※ 子どもの心の専門的な診療ができる医師とは、児童精神科医師を指します。

※ 指定都市、横須賀市、金沢市を除いてお答え下さい。

問5 各種母子保健対策の取り組み状況についてお尋ねします。

	①平成22年*1以降、取組を充実させたか*2	②課題について地域の現状を把握しているか	③現在の取組において、連携して取り組んでいる部署や組織・団体に○をつけて下さい(複数回答可)	④都道府県の課題として、どのように認識しているか	⑤次世代育成支援行動計画*3に盛り込まれているか	⑥健康増進計画など他の都道府県の計画に盛り込まれているか	⑦いずれかの計画で成果(アウトカム)指標を明確にしているか	⑧いずれかの計画で事業量の目標を明確にしているか
	1. 充実した 2. ある程度充実 3. 不変 4. 縮小した 5. 未実施	1. 市町村ごとに定期把握 2. 都道府県全体で定期把握 3. 不定期に把握 4. 未把握	1. 庁内他部局 2. 市町村 3. 関係機関 4. 関係団体(医師会など) 5. 住民組織・団体(NPOを含む)	1. 極めて重要 2. 重要 3.それほど重要でない 4. 重要でない	1. 具体的に 2. 項目のみ 3. 盛り込まれていない	1. 具体的に 2. 項目のみ 3. 盛り込まれていない	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
十代の人工妊娠中絶防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
十代の性感染症予防対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
十代の喫煙防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
十代の飲酒防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
十代の薬物乱用防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
思春期の心の健康対策(自殺や思春期やせ症等の予防)	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
妊孕性知識普及の対策*4	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
妊娠中の飲酒防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
妊娠中の喫煙防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
「いいお産」の普及	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
不妊専門相談センターの整備	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
低出生体重児に関する対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
母乳育児の推進	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
妊婦・子どもの受動喫煙対策(父親等への喫煙対策)	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
産後うつ対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
小児期からの生活習慣病対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
予防接種率の向上対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
発達障害に関する対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
子どもの事故防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
心肺蘇生法の親への普及対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
慢性疾患児等の在宅医療の支援	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
児童虐待の発生予防対策(高リスクアプローチ)	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
親と子の心の健康づくり対策*5	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
母子保健に関する住民組織活動の育成・支援	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
食育の推進	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
乳幼児期のむし歯対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2

\*1 国の「健やか親子21」の第2回中間評価については、平成21年に調査実施、平成22年に各課題の評価がおこなわれました。その年を指しています。

\*2 他部局との連携をもとに充実した場合も含まれます。

\*3 次世代育成支援行動計画について、後期計画の状況についてお答え下さい。

\*4 「妊孕性の知識」とは、例として、加齢に伴う妊孕率の低下に関する知識などのことを指します。

\*5 乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業)以外の対策。

問6 国の「健やか親子21」の第2回中間評価を受けて重点課題とされた下記の4項目について、平成22年以降に新たな対策事業を展開していますか。あてはまる項目に○をつけてください(いくつでも○をつけて構いません)。

1. 思春期の自殺の防止を含む子どもの心の問題への取組
2. 産婦人科医師、助産師、新生児科医師等の産科医療・周産期医療を担う人材の確保
3. 全出生数に占める低出生体重児の割合の低下に向けた取組
4. 子どもの虐待の防止対策
5. いずれにもあてはまらない

問7 平成22年以降、「健やか親子21」を推進するための新たな連携の枠組みを構築しましたか。(例: 思春期やせ対策のための教育委員会との連携)

1. はい
2. いいえ

問8 「健やか親子21」を推進するための各種情報の利活用についてお伺いします。

(1) 都道府県内における母子保健統計情報を市町村の状況を統計的に比較できる形で、冊子や電子媒体(ホームページなど)にまとめていますか(○はいくつつけても構いません)。また、( )内に数値・文字を入れてください。ただし、情報の利活用とは、情報の収集・分析・還元および対策の立案等とします。

1. 定期的に母子保健統計情報を単一で冊子にてまとめている  
…( )年ごと、冊子名( )
2. 定期的に母子保健統計情報を他の情報と合わせた形で冊子にまとめている  
…( )年ごと、冊子名( )
3. 定期的に母子保健統計情報を単一で電子媒体にてまとめている…( )年ごと
4. 定期的に母子保健統計情報を他の情報と合わせ電子媒体にまとめている…( )年ごと
5. 定期的なまとめはしていない

(2) 保健所レベルもしくは都道府県レベルで、管内市町村の母子保健統計情報をどのように利活用していますか。取り組んでいる項目に○をつけてください(いくつでも○をつけて構いません)。

1. 管内全体の集計・分析と市町村への報告
2. 管内全体の年次推移集計・分析と市町村への報告
3. 管内全体の集計・分析結果からの課題の抽出と管内における対策の立案
4. 各市町村別の集計・分析と市町村への報告(他市町村との比較可能な形)
5. 各市町村別の年次推移集計と市町村への報告(他市町村との比較可能な形)
6. 各市町村別の課題抽出と市町村への報告
7. 各市町村別の課題抽出と市町村における対策立案への関わり(指導、助言、技術的援助)
8. その他( )

問9 「健やか親子21」に関連する都道府県レベルのユニークな(独自の)取組があれば教えてください。事業名と内容・特色を簡潔に記入してください。

事業名:

開始年度～終了年度:

特色:

## 「健やか親子21」の推進状況に関する実態調査票

政令市・特別区用

自治体名 ( ) 自治体コード ( )

課 記入者名

電話

FAX

## 調査票の記入に際しての留意事項

この調査は母子保健の国民運動計画である「健やか親子21」の最終評価の資料となるものです。これまでの取り組みの状況と今後の取り組みの計画についてお答え下さい。

1. 回答については、該当する選択肢を選んでその番号に○をつけてください。ただし、問4(2)については該当する数字を記入してください。

2. 設問や選択肢の中の表現については、以下のようにお考えください。

問6-①「充実した」

予算額だけの評価ではなく、事業の見直しや関係機関との連携強化などにより、事業の質を向上させた場合も含む

問6-①「縮小した」

予算額の大幅な削減、または、投入する労力の減少

問6-②「定期的」

毎年、もしくは2～5年など間隔を決めている

問6-③「関係機関」

庁外の公的機関や施設（教育委員会を含む）

問6-⑤, ⑥「具体的に」

計画書に当該対策について、具体的な取組が記載されている

問6-⑤, ⑥「項目のみ」

計画書に「〇〇対策に取り組む」といった項目だけの記述がされている

問6-⑦「成果（アウトカム）指標」

「健やか親子21」の「保健水準の指標」や「住民自らの行動の指標」のように、母子保健活動の成果として期待される子どもや親の状態や行動に関する目標

問6-⑧「事業量の目標」

「健やか親子21」の「行政・関係機関等の取り組みの指標」のように、取り組みの有無や事業やサービスの回数、その利用者数など事業量に関する目標（健康診査の受診率も含む）

問1 「健やか親子21」の最終評価を行う予定はありますか。あてはまる状況に1つだけ○をつけてください。

- 「健やか親子21」単独の最終評価を行う予定である
- 次世代育成支援行動計画等、他の計画の一部として最終評価を行う予定である
- その他の形で最終評価を行う予定である(具体的に )
- 最終評価は行わない
- 「健やか親子21」が策定されていなかった、もしくは他の計画にも盛り込まれていなかった

問2 「健やか親子21」の推進状況やその課題について、住民や関係者と協議を行っていますか。

- 母子保健連絡協議会等で協議をしている
- 健康づくり推進協議会等で他の世代の保健事業と一緒に協議をしている
- その他( )の協議会等で一緒に協議をしている
- 協議の機会を特に持っていない

問3 「健やか親子21」の推進に関わっている方(担当者)が、下記の計画の策定に関わっていますか。関わり方について、あてはまる欄に○をつけてください(それぞれの計画策定につき1つずつ○をつけて下さい)。

	1. 策定の主体となつて取り組んだ	2. 主管部署と共同で策定した	3. 主管部署から意見聴取をされた	4. 策定にはほとんど関わっていない	5. 計画が策定されていない
次世代育成支援行動計画	1	2	3	4	5
健康増進計画	1	2	3	4	5
食育推進計画	1	2	3	4	5

問4 「健やか親子21」や「子ども・子育て応援プラン」等に盛り込まれた個別の施策に関する平成24年度の取り組み状況についてお尋ねします。

(1) 貴自治体における取り組みの有無をお答えください。

(政令市・特別区用)		1. 取り組んでいる	2. 取り組んでいない
思春期の保健対策と健康教育	人工妊娠中絶、性感染症、薬物乱用問題に関する取り組みの推進	1	2
妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援	満足できる「いいお産」について医療機関等と連携した取り組みの推進	1	2
	満足できる「いいお産」について妊婦・パートナーが学習できる母親学級の見直し	1	2
	満足できる「いいお産」についての妊婦に対する相談の場の提供等の促進	1	2
	妊娠期から産後までの継続した支援体制の整備	1	2
	産科医師の確保・育成	1	2
母乳育児の推進	助産師の確保・育成	1	2
	医療機関等関係機関・団体と連携した取組の推進	1	2
授乳室の設置など授乳しやすい環境づくりの促進	授乳室の設置など授乳しやすい環境づくりの促進	1	2
	小児科医師の確保・育成	1	2
小児保健医療水準を維持・向上	小児の初期救急体制(在宅当番医、休日夜間急患センター)の整備	1	2 *
	慢性疾患児等の在宅医療の支援体制の整備	1	2 *
子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減	周産期医療施設から退院したハイリスク児へのフォロー体制の確立	1	2 *
	育児不安・虐待親のグループの活動の支援	1	2
	生後4ヶ月に達するまでに新生児訪問や乳児健診のいずれにも接触のなかった全乳児の状況把握	1	2
	乳幼児健診未受診者「全数」の直接的な安全確認(電話等での間接的な確認は除く)のためのシステムづくり(民生委員・児童委員との協働など)	1	2
	休日健診の推進等乳児健康診査受診率の向上	1	2
	育児支援に重点をおいた乳幼児健康診査の実施	1	2
食育の推進	子育て支援センターと連携した取り組み	1	2
	保育所・幼稚園と連携した取り組み	1	2
	学校と連携した取り組み	1	2
	農林漁業、食品産業関連機関と連携した取り組み	1	2
	住民組織・団体と連携した取り組み	1	2
	関係機関による食育推進連絡会(協議会)の設置	1	2
子どもの生活習慣の改善	幼児健康診査の機会を通じた取り組み	1	2
	学校における定期健康診断の機会を通じた取り組み	1	2

(注) \*については体制の整備が整っている場合に1、整っていない場合に2とお答えください。

(2) 以下の項目について、該当する箇所数をお答えください。

精神保健福祉センターが把握している思春期関連の相談ができる医療機関の数	箇所
※精神保健福祉センターが把握していない場合は、保健所での把握数をお書きください。なお、その場合、医療機関を把握している保健所の数備考にお書きください。また、精神保健福祉センター、保健所ともに把握していない場合は、その旨備考にお書きください。	(備考)
小児病棟を持つ病院における院内学級(養護学校の分室を含む)の設置数 (設置箇所数/小児病棟を持つ病院数)	/
小児病棟を持つ病院における遊戯室(プレイルーム)設置数 (設置箇所数/小児病棟を持つ病院数)	/
※NICU、新生児病棟は小児病棟に含まない。	
子どもの心の専門的な診療ができる常勤医師がいる児童相談所数	箇所
子どもの心の専門的な診療ができる医師(兼任・嘱託・非常勤等)がいる児童相談所数	箇所
管内の全児童相談所数	箇所
※ 子どもの心の専門的な診療ができる医師とは、児童精神科医師を指します。	
※ 指定都市、横須賀市、金沢市のみがお答え下さい。	

問5 乳幼児健康診査の際に事故防止対策事業を実施していますか。該当する欄に○をつけてください(いくつ○をつけても結構です)。

取り組み	3~4ヶ月児健診時	1歳6か月児健診時
1. 会場にパネル等を展示したり、待ち時間にビデオを流している		
2. パンフレット等を配布している		
3. 事故防止のための安全チェックリストを使用している		
4. 教材等を用いて個別指導を行っている		
5. 内容を統一して集団指導をしている		
6. 特に内容を統一せず集団指導をしている		
7. その他( )		
8. 特に取り組みはしていない		

問6 各種母子保健対策の取り組み状況についてお尋ねします。

	①平成22年*1以降、取り組みを充実させたか*2	②課題について地域の現状を把握しているか	③現在の取り組みにおいて、連携して取り組んでいる部署や組織・団体に○をつけて下さい(複数回答可)	④市町村の課題として、どのように認識しているか	⑤次世代育成支援行動計画*3に盛り込まれているか	⑥健康増進計画など他の市区町村の計画に盛り込まれているか	⑦いずれかの計画で成果(アウトカム)指標を明確にしているか	⑧いずれかの計画で事業量の目標を明確にしているか
	1. 充実した 2. ある程度充実 3. 不変 4. 縮小した 5. 未実施	1. 定期的に把握 2. 不定期に把握 3. 未把握	1. 庁内他部局 2. 都道府県 3. 関係機関 4. 関係団体(医師会など) 5. 住民組織・団体(NPOを含む)	1. 極めて重要 2. 重要 3. それほど重要でない 4. 重要でない	1. 具体的に 2. 項目のみ 3. 盛り込まれていない	1. 具体的に 2. 項目のみ 3. 盛り込まれていない	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
十代の人工妊娠中絶防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
十代の性感染症予防対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
十代の喫煙防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
十代の飲酒防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
十代の薬物乱用防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
思春期の心の健康対策(自殺や思春期やせ症等の予防)	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
妊孕性知識普及の対策*4	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
妊娠中の飲酒防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
妊娠中の喫煙防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
不妊専門相談センターの整備	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
低出生体重児に関する対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
「いいお産」の普及	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
母乳育児の推進	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
妊婦・子どもの受動喫煙対策(父親等への喫煙対策)	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
産後うつ対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
小児期からの生活習慣病対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
予防接種率の向上対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
「かかりつけ医」*5の確保対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
小児救急医療対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
子どもの事故防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
心肺蘇生法の親への普及対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
発達障害に関する対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
慢性疾患児等の在宅医療の支援	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
児童虐待の発生予防対策(高リスクアプローチ)	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
親と子の心の健康づくり対策*6	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
母子保健に関する住民組織活動の育成支援	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
食育の推進	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
乳幼児期のむし歯対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2

\*1 国の「健やか親子21」の第2回中間評価については、平成21年に調査実施、平成22年に各課題の評価がおこなわれました。その年を指しています。

\*2 他部局との連携をもとに充実した場合も含まれます。

\*3 次世代育成支援行動計画については、後期計画の状況について教えてください。

\*4 「妊孕性の知識」とは、例として、加齢に伴う妊孕率の低下に関する知識などのことを指します。

\*5 「かかりつけ医」とは小児科医に限らず、子どもがいつでも特定の医師や病院にかかることができることを指します。

\*6 乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業)以外の対策。

問7 国の「健やか親子21」の第2回中間評価を受けて重点課題とされた下記の4項目について、平成22年以降に新たな対策事業を展開していますか。あてはまる項目に○をつけてください(いくつでも○をつけて構いません)。

1. 思春期の自殺の防止を含む子どもの心の問題への取組
2. 産婦人科医師、助産師、新生児科医師等の産科医療・周産期医療を担う人材の確保
3. 全出生数に占める低出生体重児の割合の低下に向けた取組
4. 子どもの虐待の防止対策
5. いずれにもあてはまらない

問8 平成22年以降、「健やか親子21」を推進するための新たな連携の枠組みを構築しましたか。(例:思春期やせ対策のための学校・教育委員会との連携)

1. はい
2. いいえ

問9 「健やか親子21」を推進するための各種情報の利活用についてお伺いします。

(1)母子保健統計情報を冊子や電子媒体(ホームページなど)にまとめていますか(○はいくつつけても構いません)。また、( )内に数値・文字を入れてください。ただし、情報の利活用とは、情報の収集・分析・還元および対策の立案等とします。

1. 定期的に母子保健統計情報を単一で冊子にてまとめている  
・・・( )年ごと、冊子名( )
2. 定期的に母子保健統計情報を他の情報と合わせた形で冊子にまとめている  
・・・( )年ごと、冊子名( )
3. 定期的に母子保健統計情報を単一で電子媒体にてまとめている・・・( )年ごと
4. 定期的に母子保健統計情報を他の情報と合わせ電子媒体にまとめている・・・( )年ごと
5. 定期的なまとめはしていない

(2)下記の項目のうち、情報の利活用を積極的におこなっているものについて、○をつけてください(いくつでも○をつけて構いません)。

1. 妊娠中の喫煙
2. 予防接種の状況
3. 低出生体重児の状況
4. その他( )

問10 「健やか親子21」に関連する貴自治体におけるユニークな(独自の)取り組みがあれば教えてください。事業名と内容・特色を簡潔に記入してください。

事業名:

開始年度～終了年度:

特色:



## 「健やか親子21」の推進状況に関する実態調査票

市区町村用

市区町村名 ( ) 自治体コード ( )

課 記入者名

電話

FAX

## 調査票の記入に際しての留意事項

この調査は母子保健の国民運動計画である「健やか親子21」の最終評価の資料となるものです。これまでの取り組みの状況と今後の取り組みの計画についてお答え下さい。

1. 回答については、該当する選択肢を選んでその番号に○をつけてください。
2. 設問や選択肢の中の表現については、以下のようにお考えください。

問6-①「充実した」

予算額だけの評価ではなく、事業の見直しや関係機関との連携強化などにより、事業の質を向上させた場合も含む

問6-①「縮小した」

予算額の大幅な削減、または、投入する労力の減少

問6-②「定期的」

毎年、もしくは2～5年など間隔を決めている

問6-③「関係機関」

庁外の公的機関や施設（教育委員会を含む）

問6-⑤, ⑥「具体的に」

計画書に当該対策について、具体的な取り組みが記載されている

問6-⑤, ⑥「項目のみ」

計画書に「○○対策に取り組む」といった項目だけの記述がされている

問6-⑦「成果（アウトカム）指標」

「健やか親子21」の「保健水準の指標」や「住民自らの行動の指標」のように、母子保健活動の成果として期待される子どもや親の状態や行動に関する目標

問6-⑧「事業量の目標」

「健やか親子21」の「行政・関係機関等の取組の指標」のように、取り組みの有無や事業やサービスの回数、その利用者数など事業量に関する目標（健康診査の受診率も含む）

問1 「健やか親子21」の最終評価を行う予定はありますか。あてはまる状況に1つだけ○をつけてください。

1. 「健やか親子21」単独の最終評価を行う予定である
2. 次世代育成支援行動計画等、他の計画の一部として最終評価を行う予定である
3. その他の形で最終評価を行う予定である(具体的に )
4. 最終評価は行わない
5. 「健やか親子21」が策定されていなかった、もしくは他の計画にも盛り込まれていなかった

問2 「健やか親子21」の推進状況やその課題について、住民や関係者と協議を行っていますか。

1. 母子保健連絡協議会等で協議をしている
2. 健康づくり推進協議会等で他の世代の保健事業と一緒に協議をしている
3. その他( )の協議会等で一緒に協議をしている
4. 協議の機会を特に持っていない

問3 「健やか親子21」の推進に関わっている方(担当者)が、下記の計画の策定に関わっていますか。関わり方について、あてはまる欄に○をつけてください(それぞれの計画策定につき1つずつ○をつけて下さい)。

	1.策定の主体 となって取り組 んだ	2.主管部署と 共同で策定し た	3.主管部署か ら意見聴取を された	4.策定にはほ とんど関わっ ていない	5.計画が策定 されていない
次世代育成支援行動計画	1	2	3	4	5
健康増進計画	1	2	3	4	5
食育推進計画	1	2	3	4	5

問4 「健やか親子 21」や「子ども・子育て応援プラン」等に盛り込まれた個別の施策に関する平成 24年度の取り組み状況についてお尋ねします。

(市町村用)		1. 取り組んでいる	2. 取り組んでいない
思春期の保健対策と健康教育の推進	人工妊娠中絶、性感染症、薬物乱用問題に関する取り組みの推進	1	2
妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援	満足できる「いいお産」について医療機関等と連携した取組の推進	1	2
	満足できる「いいお産」について妊婦・パートナーが学習できる母親学級の見直し	1	2
	満足できる「いいお産」についての妊婦に対する相談の場の提供等の促進	1	2
	妊娠期から産後までの継続した支援体制の整備	1	2
	産科医師の確保・育成	1	2
	助産師の確保・育成（産科臨床・助産所の助産師）	1	2
母乳育児の推進	医療機関等関係機関・団体と連携した取組の推進	1	2
	授乳室の設置など授乳しやすい環境づくりの促進	1	2
小児保健医療水準を維持・向上	小児の初期救急体制（在宅当番医、休日夜間急患センター）の整備	1	2 *
	慢性疾患児等の在宅医療の支援体制の整備	1	2 *
子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減	周産期医療施設から退院したハイリスク児へのフォロー体制の確立	1	2 *
	生後4ヶ月に達するまでに新生児訪問や乳児健診のいずれにも接触のなかった全乳児の状況把握	1	2
	乳幼児健診未受診者「全数」の直接的な安全確認（電話等での間接的な確認は除く）のためのシステムづくり（民生委員・児童委員との協働など）	1	2
	休日健診の推進等乳児健康診査受診率の向上	1	2
	育児支援に重点をおいた乳幼児健康診査の実施	1	2
	育児不安・虐待親のグループの活動の支援	1	2
食育の推進	子育て支援センターと連携した取り組み	1	2
	保育所・幼稚園と連携した取り組み	1	2
	学校と連携した取り組み	1	2
	農林漁業、食品産業関連機関と連携した取り組み	1	2
	住民組織・団体と連携した取り組み	1	2
	関係機関による食育推進連絡会（協議会）の設置	1	2
子どもの生活習慣の改善	幼児健康診査の機会を通じた取り組み	1	2
	学校における定期健康診断の機会を通じた取り組み	1	2

(注)

(注) \*については体制の整備が整っている場合に1、整っていない場合に2とお答えください。

問5 乳幼児健康診査の際に事故防止対策事業を実施していますか。該当する欄に○をつけてください(いくつ○をつけても結構です)。

取り組み	3～4ヶ月児健診時	1歳6か月児健診時
1. 会場にパネル等を展示したり、待ち時間にビデオを流している		
2. パンフレット等を配布している		
3. 事故防止のための安全チェックリストを使用している		
4. 教材等を用いて個別指導を行っている		
5. 内容を統一して集団指導をしている		
6. 特に内容を統一せず集団指導をしている		
7. その他( )		
8. 特に取り組みはしていない		

問6 各種母子保健対策の取り組み状況についてお尋ねします。

	①平成22年*1以降、取組を充実させたか*2	②課題について地域の現状を把握しているか	③現在の取り組みにおいて、連携して取り組んでいる部署や組織・団体に○をつけて下さい(複数回答可)	④市町村の課題として、どのように認識しているか	⑤次世代育成支援行動計画*3に盛り込まれているか	⑥健康増進計画など他の市町村の計画に盛り込まれているか	⑦いずれかの計画で成果(アウトカム)指標を明確にしているか	⑧いずれかの計画で事業量の目標を明確にしているか
	1. 充実した 2. ある程度充実 3. 不変 4. 縮小した 5. 未実施	1. 定期的に把握 2. 不定期に把握 3. 未把握	1. 庁内他部局 2. 都道府県 3. 関係機関 4. 関係団体(医師会など) 5. 住民組織・団体(NPOを含む)	1. 極めて重要 2. 重要 3. それほど重要でない 4. 重要でない	1. 具体的に 2. 項目のみ 3. 盛り込まれていない	1. 具体的に 2. 項目のみ 3. 盛り込まれていない	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
十代の人工妊娠中絶防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
十代の性感染症予防対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
十代の喫煙防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
十代の飲酒防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
十代の薬物乱用防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
思春期の心の健康対策(自殺や思春期やせ症等の予防)	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
妊孕性知識普及の対策*4	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
妊娠中の飲酒防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
妊娠中の喫煙防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
低出生体重児に関する対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
「いいお産」の普及	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
母乳育児の推進	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
妊婦・子どもの受動喫煙対策(父親等への喫煙対策)	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
産後うつ対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
小児期からの生活習慣病対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
予防接種率の向上対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
「かかりつけ医」*5の確保対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
小児救急医療対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
子どもの事故防止対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
心肺蘇生法の親への普及対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
発達障害に関する対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
慢性疾患児等の在宅医療の支援	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
児童虐待の発生予防対策(高リスクアプローチ)	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
親と子の心の健康づくり対策*6	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
母子保健に関する住民組織活動の育成・支援	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
食育の推進	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2
乳幼児期のむし歯対策	1 2 3 4 5	1 2 3	1 2 3 4 5	1 2 3 4	1 2 3	1 2 3	1 2	1 2

\*1 国の「健やか親子21」の第2回中間評価については、平成21年に調査実施、平成22年に各課題の評価がおこなわれました。その年を指しています。

\*2 他部局との連携をもとに充実した場合も含まれます。

\*3 次世代育成支援行動計画については、後期計画の状況について教えてください。

\*4 「妊孕性の知識」とは、例として、加齢に伴う妊孕率の低下に関する知識などのことを指します。

\*5 「かかりつけ医」とは小児科医に限らず、子どもがいつでも特定の医師や病院にかかることができることを指します。

\*6 乳児家庭全戸訪問事業(こんには赤ちゃん事業)以外の対策。

問7 国の「健やか親子21」の第2回中間評価を受けて重点課題とされた下記の4項目について、平成22年以降に新たな対策事業を展開していますか。あてはまる項目に○をつけてください(いくつでも○をつけて構いません)。

1. 思春期の自殺の防止を含む子どもの心の問題への取組
2. 産婦人科医師、助産師、新生児科医師等の産科医療・周産期医療を担う人材の確保
3. 全出生数に占める低出生体重児の割合の低下に向けた取組
4. 子どもの虐待の防止対策
5. いずれにもあてはまらない

問8 平成22年以降、「健やか親子21」を推進するための新たな連携の枠組みを構築しましたか。(例:思春期やせ対策のための学校・教育委員会との連携)

1. はい
2. いいえ

問9 「健やか親子21」を推進するための各種情報の利活用についてお伺いします。

(1)母子保健統計情報を冊子や電子媒体(ホームページなど)にまとめていますか(○はいくつつけても構いません)。また、( )内に数値・文字を入れてください。ただし、情報の利活用とは、情報の収集・分析・還元および対策の立案等とします。

1. 定期的に母子保健統計情報を単一で冊子にてまとめている  
…( )年ごと、冊子名( )
2. 定期的に母子保健統計情報を他の情報と合わせた形で冊子にまとめている  
…( )年ごと、冊子名( )
3. 定期的に母子保健統計情報を単一で電子媒体にてまとめている…( )年ごと
4. 定期的に母子保健統計情報を他の情報と合わせ電子媒体にまとめている…( )年ごと
5. 定期的なまとめはしていない

(2)下記の項目のうち、情報の利活用を積極的におこなっているものについて、○をつけてください(いくつでも○をつけて構いません)。

1. 妊娠中の喫煙
2. 予防接種の状況
3. 低出生体重児の状況
4. その他( )

問10 「健やか親子21」に関連する貴自治体におけるユニークな(独自の)取り組みがあれば教えてください。事業名と内容・特色を簡潔に記入してください。

事業名:

開始年度～終了年度:

特色:

## EPDS による産後うつ頻度の把握に関するアンケート

( ) 都道府県 ( ) 保健所  
 ( ) 都道府県 ( ) 市町村 自治体コード ( )

課 記入者名 電話

\* 貴自治体の平成 24 年度における状況についてお伺いいたします。黒ボールペン等で記入してください。

問1. EPDS を用いて産後うつのスクリーニングを実施していますか？また、産後うつのハイリスクと予想される個人だけを対象にせず、問2にある事業のいずれかにおいて、平成 24 年度の1年間を通じて、基本的には全数を対象に(以下、“全数を対象に”), EPDS を用いて産後うつのスクリーニング(産後 120 日以内)を実施しましたか。1~3 の一つに○をつけてください。

1. EPDS を用いた産後うつのスクリーニングを実施していない →問4の 4-7 へ
2. 全数を対象に EPDS を用いて産後うつのスクリーニングを実施している →問2へ続く
3. 全数を対象には EPDS を用いた産後うつのスクリーニングを実施していない→問4の 4-5 へ

問2. 全数を対象に EPDS を用いているのは、どの時点(事業)の時ですか。あてはまる時点(事業)全てに○をつけてください。また、あてはまる箇所の( )に数値等をご記入ください。

1. 新生児訪問時……………およそ産後( )週までに EPDS 実施
2. 未熟児訪問時……………およそ産後( )週までに EPDS 実施
3. こんには赤ちゃん事業時……………およそ産後( )週までに EPDS 実施
4. 乳児訪問時……………およそ産後( )週までに EPDS 実施
5. 3・4ヶ月健診時
6. 産前訪問時……………およそ妊娠( )週～( )週あたりに EPDS 実施
7. その他の時点……………( )にて EPDS 実施

問3. 問2で○をつけていただいた時点(EPDS 実施時点・事業)のうちで、平成 24 年度において、EPDS 実施対象者数が最も多い時点は下記のうちどれですか。一つだけ○をつけてください。

- |             |           |                |          |
|-------------|-----------|----------------|----------|
| 1. 新生児訪問時   | 2. 未熟児訪問時 | 3. こんには赤ちゃん事業時 | 4. 乳児訪問時 |
| 5. 3・4ヶ月健診時 | 6. 産前訪問時  | 7. その他の時点      |          |

問4. 問3で一つだけ選んだ時点の、平成 24 年度の EPDS の結果等についてお伺いいたします。

- 4-1. 平成 24 年度の貴市町村の出生数は何例ですか……( )例(県方保健所は回答不要)
- 4-2. 問3に回答した時点の事業対象者数(EPDS 未実施例含む)は何例ですか…( )例
- 4-3. 問3に回答した時点において、EPDS は何例の母親に適用されましたか …( )例
- 4-4. そのうち EPDS 得点が 9 点以上の方は何例おられましたか……( )例
- 4-5. EPDS を実施したのは主にどなたですか(例. 保健師, 助産師等)… ( )
- 4-6. EPDS において得点が高かった母親へのフォローはどのようにしていますか。資料等がございましたら、本票に添付して下さい。

[ ]

4-7. 妊娠中からの、産後うつ予防を目的とした取り組みがあればお書きください。取り組みの資料等がございましたら、本票に添付してください。

[ ]

調査へのご協力ありがとうございました。

雇児母発 0408 第 2 号  
平成 25 年 4 月 8 日

各 都道府県  
政令市  
特別区 } 母子保健主管部（局）長 殿

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課長

「健やか親子 21」最終評価の推進状況に関する実態調査  
及び EPDS 調査への協力について（依頼）

母子保健行政並びに「健やか親子 21」の推進につきましては、かねてより特別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

平成 13 年より国民運動計画として展開している「健やか親子 21」については、平成 26 年末で終了期限を迎えることから、今年度に現計画の実施状況等を把握し最終評価を行うとともに、今後の母子保健のあり方を検討することにしていきます。

そのため今般、「健やか親子 21」の推進状況に関する実態調査、並びに EPDS による産後うつ頻度の把握に関するアンケート調査を実施することにしました。

については、添付書類の実態調査票及びアンケートに必要事項をご記入の上、下記の提出先までご提出下さいますようお願いいたします。また、都道府県におかれましては、お手数をおかけしますが管内の市町村へ添付書類を送付し、調査を依頼していただき、調査結果を都道府県ごとにとりまとめの上、併せて下記の提出先までご提出下さい（政令市、特別区は当課より直接送付します）。調査の実施につきまして、ご協力をお願い申し上げます。

記

○添付書類（各々必要部数を同封しております）

1. 「健やか親子 21」の推進状況に関する実態調査票
  - (1) 都道府県用
  - (2) 政令市・特別区用
  - (3) 市町村用
2. EPDS による産後うつ頻度の把握に関するアンケート  
※都道府県の保健所、政令市・特別区、市町村全て共通様式

○調査対象

1. 「健やか親子21」の推進状況に関する実態調査票  
都道府県庁、政令市・特別区、市町村の担当者
2. EPDSによる産後うつ頻度の把握に関するアンケート  
都道府県の保健所、政令市・特別区、市町村において、新生児訪問等の業務に従事している看護職員（保健師、看護師、助産師）

○提出方法と提出先

**郵送**にてご提出下さい。

提出先：〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課 小林・後藤宛

○提出〆切

平成25年5月24日（金）必着

**【提出先・問い合わせ先】**

厚生労働省雇用均等・児童家庭局 母子保健課  
担当：小林、後藤

Tel: 03 - 5253 - 1111 (内線 7938)

Fax: 03 - 3595 - 2680

メール: gotou-hironori@mhlw.go.jp

## 最終評価（乳健調査結果）

### I. 属性

1. 記入者と児との続柄
2. 児の出生順位
3. 児の性別

### II. 妊娠・出産について

4. 出産場所
5. 出産時の母の年齢
6. 産科施設での母児同室
7. 児の出生時の妊娠期間
8. 児の出生体重
9. 妊娠中及び産後の相談相手の有無
10. 妊娠・出産についての状況
11. 出産場所（医療機関・助産所など）に関する情報の満足度
12. 希望場所での出産の予約ができたか
13. 出産場所までの距離、交通の便、かかる時間についての満足度
14. 出産場所の環境面の満足度
15. 妊娠中の健康管理への取り組み状況
16. 妊娠中の助産師からの指導・ケア
17. 出産中の医療関係者への感想
18. 出産後の出産体験の振り返り
19. 産後入院中の助産師からの指導・ケア
20. 産後、退院1か月の助産師や保健師等からの指導・ケア
21. 妊娠中の周囲の人の喫煙状況
22. 妊娠・出産に関しての夫の理解や対応への満足
23. 妊娠・出産に関しての夫以外の家族や親族の理解や対応への満足
24. 妊娠・出産に関しての職場の理解や対応への満足



25. 妊娠・出産に関しての社会の理解や対応への満足

26. 次子の出産希望

### Ⅲ. 喫煙・飲酒について

27. 妊娠判明時の母の喫煙状況

28. 妊娠判明時の母の喫煙本数

29. 妊娠判明時の夫の喫煙状況

30. 妊娠判明時の夫の喫煙本数

31. 妊娠中の母の喫煙状況

32. 妊娠中の母の喫煙本数

33. 妊娠中の夫の喫煙状況

34. 妊娠中の夫の喫煙本数

35. 現在の母の喫煙状況

36. 現在の母の喫煙本数

37. 現在の父の喫煙状況

38. 現在の父の喫煙本数

39. 妊娠判明時の母の飲酒状況

40. 妊娠判明時の母の飲酒回数

41. 妊娠中の母の飲酒状況

42. 妊娠中の母の飲酒回数

### Ⅳ. 妊娠中の就労とマタニティマークについて

43. 妊娠中の就労状況

44. 母性健康管理指導事項連絡カードの認知度

45. 母性健康管理指導事項連絡カードの利用状況

46. マタニティマークの認知度

47. マタニティマークの利用状況

48. マタニティマークの効果

## V. 子育てについて

49. 生後1か月時の栄養法
50. 現在の子育ての状況
51. 子育てについて相談できる人の有無
52. 子どもの遊び相手の有無
53. 母の現在の就労状況
54. 現在の経済状況
55. お母さんはゆったりとした気分で児と過ごせる時間があるか
56. お母さんは育児に自信が持てないことがあるか
57. 子どもの虐待について
58. 虐待内容
59. 父の育児の状況
60. 父の一週間の育児時間
61. 父の子どもと遊ぶ頻度
62. 子どもと外出時に声をかけてくれる地域の人々の有無
63. 母の日常の育児の相談相手
64. 地域のお祭りや行事への参加の有無
65. 地域の子育てサークルや教室への参加の有無
66. 児の寝かせ方
67. かかりつけの医師がいるか
68. 現在の栄養法（3, 4ヶ月児健診）
69. 休日や夜間に診察してもらえる医療機関の認知
70. 心肺蘇生法の認知

## VI. 乳幼児健診について

71. 乳幼児健診の受診場所
72. 乳幼児健診の状況
73. 乳幼児健診の感想

## VII. 予防接種について

- 74. BCG の接種状況
- 75. BCG を接種した時期
- 76. 三種混合の接種状況
- 77. 三種混合を接種した時期
- 78. 麻疹予防接種の接種状況
- 79. 麻疹の予防接種をした時期

## VIII. 食事・間食について

- 80. 子どもの食事・間食をとる時間

## IX. 子どもの事故予防について

- 81. ベビー用品やおもちゃを購入するとき、デザインよりも安全性を重視していますか
- 82. 子どもを家に一人残して出かけることや、車の中に一人で乗せておくことがありますか
- 83. 自動車に乗るときは、チャイルドシートを後部座席に取り付けて乗せていますか
- 84. 浴槽に水をためたままにしないように注意していますか
- 85. 浴室のドアには、子どもが一人で開けることができないような工夫がしてありますか
- 86. タバコや灰皿はいつも子どもの手の届かないところに置いていますか
- 87. ピーナッツやあめ玉などは子どもの手の届かないところに置いていますか
- 88. 医薬品、化粧品、洗剤などは子どもの手の届かないところに置いていますか
- 89. ポットや炊飯器は子どもの手の届かないところに置いていますか
- 90. ストーブやヒーターなどは安全柵で囲い、子どもが直接触れないようにしていますか
- 91. 階段に転落防止用の柵を取り付けていますか
- 92. お箸や歯ブラシなどをくわえて走り回ることがありますか
- 93. すべり台やブランコの安全な乗り方を教えていますか
- 94. ベランダや窓の側に、踏み台になるものがありますか

1. 記入者の子どもとの続柄

3、4ヶ月児(人数(%))

	全国(中間評価より継続調査の全市区町村)			全国(最終評価協力・全市区町村)
	2005年	2009年	2013年	2013年
母親	5,988 (98.0%)	5,343 (97.1%)	5,993 (97.0%)	20,112 (97.0%)
父親	47 (0.8%)	34 (0.6%)	39 (0.6%)	114 (0.5%)
祖父母	11 (0.2%)	8 (0.1%)	7 (0.1%)	19 (0.1%)
その他	6 (0.1%)	3 (0.1%)	2 (0.0%)	5 (0.0%)
無効回答	57 (0.9%)	112 (2.0%)	140 (2.3%)	479 (2.3%)
合計	6,109	5,500	6,181	20,729

1歳6ヶ月児(人数(%))

	全国(中間評価より継続調査の全市区町村)			全国(最終評価協力・全市区町村)
	2005年	2009年	2013年	2013年
母親	7,239 (96.6%)	8,007 (96.3%)	8,385 (96.5%)	26,780 (95.9%)
父親	87 (1.2%)	120 (1.4%)	86 (1.0%)	323 (1.2%)
祖父母	36 (0.5%)	36 (0.4%)	28 (0.3%)	91 (0.3%)
その他	6 (0.1%)	6 (0.1%)	4 (0.0%)	12 (0.0%)
無効回答	122 (1.6%)	142 (1.7%)	185 (2.1%)	716 (2.6%)
合計	7,490	8,311	8,688	27,922

3歳児(人数(%))

	全国(中間評価より継続調査の全市区町村)			全国(最終評価協力・全市区町村)
	2005年	2009年	2013年	2013年
母親	7,176 (96.2%)	7,251 (95.4%)	8,039 (95.2%)	25,608 (94.9%)
父親	116 (1.6%)	129 (1.7%)	151 (1.8%)	463 (1.7%)
祖父母	52 (0.7%)	54 (0.7%)	43 (0.5%)	132 (0.5%)
その他	10 (0.1%)	9 (0.1%)	4 (0.0%)	22 (0.1%)
無効回答	106 (1.4%)	154 (2.0%)	207 (2.5%)	746 (2.8%)
合計	7,460	7,597	8,444	26,971

2. お子さんは何番目のお子さんですか

3、4ヶ月児(人数(%))

	全国(中間評価より継続調査の全市区町村)			全国(最終評価協力・全市区町村)
	2005年	2009年	2013年	2013年
第1子	3,027 (49.5%)	2,490 (45.3%)	2,789 (45.1%)	9,325 (45.0%)
第2子	2,219 (36.3%)	2,016 (36.7%)	2,189 (35.4%)	7,601 (36.7%)
第3子	694 (11.4%)	795 (14.5%)	921 (14.9%)	2,944 (14.2%)
第4子以降	152 (2.5%)	180 (3.3%)	245 (4.0%)	742 (3.6%)
無効回答	17 (0.3%)	19 (0.3%)	37 (0.6%)	117 (0.6%)
合計	6,109	5,500	6,181	20,729

1歳6ヶ月児(人数(%))

	全国(中間評価より継続調査の全市区町村)			全国(最終評価協力・全市区町村)
	2005年	2009年	2013年	2013年
第1子	3,681 (49.1%)	3,998 (48.1%)	3,964 (45.6%)	12,741 (45.6%)
第2子	2,767 (36.9%)	2,982 (35.9%)	3,233 (37.2%)	10,341 (37.0%)
第3子	878 (11.7%)	1,094 (13.2%)	1,191 (13.7%)	3,875 (13.9%)
第4子以降	146 (1.9%)	204 (2.5%)	263 (3.0%)	843 (3.0%)
無効回答	18 (0.2%)	33 (0.4%)	37 (0.4%)	122 (0.4%)
合計	7,490	8,311	8,688	27,922

3歳児(人数(%))

	全国(中間評価より継続調査の全市区町村)			全国(最終評価協力・全市区町村)
	2005年	2009年	2013年	2013年
第1子	3,771 (50.5%)	3,700 (48.7%)	3,903 (46.2%)	12,677 (47.0%)
第2子	2,646 (35.5%)	2,868 (37.8%)	3,138 (37.2%)	9,985 (37.0%)
第3子	865 (11.6%)	863 (11.4%)	1,137 (13.5%)	3,483 (12.9%)
第4子以降	163 (2.2%)	146 (1.9%)	235 (2.8%)	706 (2.6%)
無効回答	15 (0.2%)	20 (0.3%)	31 (0.4%)	120 (0.4%)
合計	7,460	7,597	8,444	26,971